町田市立小山田中学校
２０２５年５月８日発行
第 ３ 号

進路だより

進路に関する日程を確認しよう！！

3年生としての生活も、約1か月が経ちました。進路のガイダンスでも話しましたが、進路に関する情報収集はスピードが勝負です。『まだ自分の考えがまとまっていないから』、『気が向いたときに調べるから』では、情報収集に出遅れてしまう可能性が大いにあります。少しでも可能性がある進路については、早めに情報を集め、行動を開始してください。その中で、自分に合った進路が見つかるかもしれませんよ。

■3 年生は進路関係の行事が盛りだくさん！

今年度は、保護者との進路相談や高校見学など、進路関係の行事がたくさんあります。

特に三者面談は、進路について話をする良い機会です。自分の進路の希望や考え、他にも個人的な質問なども聞いてみると良いと思います。

また、学校生活を送る上でいろいろ困った問題が起こることもあります。学習・部活動・友人関係・進路など何か相談ごとがあればこの機会を利用して、担任の先生に相談しましょう。担任の先生からもきっといい話が色々聞けると思います。

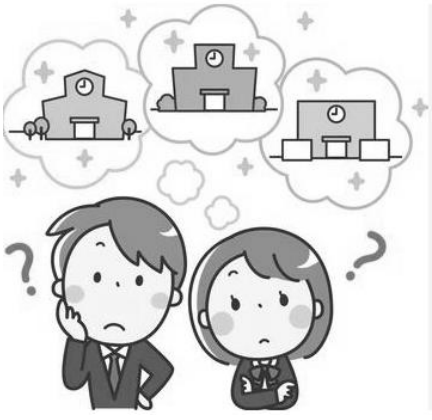
■最近の進路状況

最近の進路状況は、ほとんどが「上級学校進学」となっています。したがって、短期的な目標は「進学か就職か」「進学のためにはどう取り組んでいけばいいか」ということになることでしょう。しかし、大切なのは「上級学校進学が人生のゴールではない」ということです。進路は、自分自身の人生をどう生きていくのか問い続けていくプロセスなのです。

言われるまでもなく、今年、皆さんは義務教育を終えるにあたり、その先の進路を決定しなければなりません。これは、「みんながなんとなく「受験」だ、「就職」だと言っているので、なんとなくそんな気分になっている……」ということではうまくいきません。本当の意味で『自分のこと』だと強く思うことが第一歩なのではないでしょうか…

■配布物の処理を素早く行う習慣をつける

本年度は、期日厳守の書類がたくさん配られます。高校によっては、出願や手続きについて時間単位（3月★日☆時までなど）で締め切りが設けられているものあります。配られたらそのままにせず、片っぱしから読み、理解し、分からない点は質問し、記入するものは速やかに記入し……こうやって進めていかないと、あとで大変なことになります。ぜひ、配布物の処理を素早く行う習慣をつけてください。



※裏面あり

☆★☆**保護者の皆様へ**☆★☆

前号でもお伝えしましたが、第一回の進路希望調査での質問にお答えしていきます。

複数名からの質問にお答えしているので、お答えできない部分に関しては、担任までご相談ください。よろしくお願いいたします。

Q1：都立へ出願したいのですが出席日数が足りないのでは？と思っています。

→現在、都立高校へ提出する調査書には出席日数を記載する欄はありません。そのため、中学校としては、受検の合否に関して出席状況が関与することはほぼ無いと考えます。しかし、入学後に出席できない状況になってしまった場合、進学先の単位が取れず留年等の条件に該当する場合が考えられます。受験合格ではなく、お子さまが希望した進路に通い、学習できるかどうかを考えた進路選びをすることが重要と考えます。

Q2：都立推薦もできたらチャレンジしたいけど、（スポーツ含め）よく分からない…

→都立推薦受検では、多くの学校で小論文や面接などの一次入試では求められない検査項目があります。また、残念ながら希望に添えなかった場合のメンタル調整など、お子さまへの精神的な負担は大きなものになります。検査内容やその後の生活等、よく考えて希望していただけたらと思います。なお、スポーツ推薦は、（都立、私立どちらも）学校ごとに募集内容等が異なるため、ご自身でお調べいただければと思います。

Q3：私立高校を併願する場合、何校くらい受ければ良いですか？

→原則、1校となります。（併願優遇等の制度を使った場合には、第一志望または第二志望が不合格だったときに、その併願校に入学することを約束しているため）

Q4：私立単願で不合格だった場合の対応はどうなりますか？

→あまり無いことですが、私立単願で不合格だった場合は、都立（私立）高校へ一般入試での出願、検査、合否発表となります。

Q5： 本人、保護者で私立と都立の希望が違う場合はどうすれば良いでしょうか。

→まずは、本人、保護者が希望する校種について、メリットやデメリットについて話し合う必要があると思います。何故私立（都立）なのかを話し合ってください。具体的な学校名が挙がっている場合は、特色などもあるかと思いますが、金銭的な面も含めて話し合うことが重要です。

Q6：高専について興味があるが、よく分からないので知りたいです…

→小山田地域では、近くに『サレジオ高等専門学校』があるため、興味を持たれている方も多いと思います。まずは『高等専門学校』について簡単にお伝えすると、『高等専門学校』では、3年間ではなく、5年間の学習を経て、短期大学卒業の資格を取得することができます。また、本人が試験に通れば、高専卒業後に4年制の大学の3年生に編入することが可能です。メリットやデメリットはありますが、高等専門学校では卒業後の就職に力を入れている学校も多く、将来的に学んだことを生かして就職をしたい場合などは、選択肢に入るかと思います。

※『高等**専門**学校』と『高等**専修**学校』は全く別の形態の学校なので、ご注意ください。

Q7：Web 出願の流れが知りたいです…

→都立高校に関しては、11月を目安に東京都教育委員会から出願の方法や流れが提示されますので、保護者の方へご連絡いたします。私立高校に関しては、各校で出願方法が異なりますので、説明会などで確認をお願いいたします。

★次号も Q&A があります。ぜひご一読をお願いいたします。

受験までにすべきことは何ですか？
→

志望校を決定するまでにやるべきことは？
→

→
模擬試験はいつ頃から受ければ良いですか？
→

初めての高校受験で何もかもが不安です…

生徒本人が受験（合格）できそうな高校の範囲は分かりますか？

学校見学は必ずするべきですか？

※全体のスケジュール…
※併願する高校の候補を知りたい…